

地域福祉計画 新旧対照表

修正前（第4回分科会事前資料）			修正後（第4回分科会当日資料）		
<p>P 8 第2章 地域福祉の現状と課題</p> <p>1. 現状 (2) 地域福祉懇談会 (3) 地域の身近な困りごと</p> <p>地域の身近な困りごと（全地域のまとめ）</p>			<p>地域の身近な困りごと（全地域のまとめ）</p>		
順位	分類	身近な困りごと	順位	分類	身近な困りごと
1位	「買い物」	<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない ・自動車がない ・買い物に行けない ・移動手段がない ・交通の便が悪い 	1位	「移動」	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納後の移動 ・公共交通がない、不便 ・障害者、高齢者の移動
2位	「生活」	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者の生活問題 ・草むしり、ゴミ出し、除雪 ・ゴミ当番、集積所が遠い 	2位	「生活」	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者の生活問題 ・草むしり、ゴミ出し、除雪 ・ゴミ当番、集積所が遠い
3位	「移動」	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納後の移動 ・公共交通がない、不便 ・障害者、高齢者の移動 	3位	「見守り」	<ul style="list-style-type: none"> ・体制の構築が難しい ・障害者、高齢者の見守り ・通学路の見守り ・引きこもり高齢者の見守り ・高齢者の安否確認
4位	「見守り」	<ul style="list-style-type: none"> ・体制の構築が難しい ・障害者、高齢者の見守り ・通学路の見守り ・引きこもり高齢者の見守り ・高齢者の安否確認 	4位	「買い物」	<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない ・自動車がない ・買い物に行けない ・移動手段がない ・交通の便が悪い
5位	「つながり」	<ul style="list-style-type: none"> ・世代交代ができない ・近所付き合いの希薄化 ・若い人の地域離れ ・地域行事への参加が少ない ・居場所がない ・集まる場所がない 	5位	「つながり」	<ul style="list-style-type: none"> ・世代交代ができない ・近所付き合いの希薄化 ・若い人の地域離れ ・地域行事への参加が少ない ・居場所がない ・集まる場所がない
6位	「介護」	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅介護が可能か不安 ・施設入所(利用)ができるのか不安 ・仕事と介護の両立ができるのか ・独居、高齢者のみ世帯の介護について ・制度が良くわからず不安 	6位	「担い手」	<ul style="list-style-type: none"> ・世代交代ができない ・地域活動の存続ができない ・地域活動者の人材不足 ・町会役員の担い手がいない ・集落の維持が困難
7位	「担い手」	<ul style="list-style-type: none"> ・世代交代ができない ・地域活動の存続ができない ・地域活動者の人材不足 ・町会役員の担い手がいない ・集落の維持が困難 	7位	「介護」	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅介護が可能か不安 ・施設入所(利用)ができるのか不安 ・仕事と介護の両立ができるのか ・独居、高齢者のみ世帯の介護について ・制度が良くわからず不安
8位	「空き家」	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の管理 ・倒壊、防犯、防災上の問題 ・持ち主と連絡が取れない ・空き家の増加 	8位	「空き家」	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の管理 ・倒壊、防犯、防災上の問題 ・持ち主と連絡が取れない ・空き家の増加

9位	「環境整備」	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備 ・人が集まって触れ合う場所が必要 ・地域に集まる場所がない ・子どもの居場所がない ・通学路の危険箇所の整備
10位	「防災・災害対策」	<ul style="list-style-type: none"> ・水害対策 ・風水害への対策 ・地域の防災 ・高齢者の避難体制の検討 ・避難所の周知 ・要援護者の避難 ・災害時の地域の対応

9位	「獣害」	<ul style="list-style-type: none"> ・イノシシによる被害 ・ごみのポイ捨てによる猫・カラスの問題
10位	「防災・災害対策」	<ul style="list-style-type: none"> ・水害対策 ・風水害への対策 ・地域の防災 ・高齢者の避難体制の検討 ・避難所の周知 ・要援護者の避難 ・災害時の地域の対応

P 1 1 第3章 計画の目標

2. 基本理念

目指す将来像を実現するためには、人としての尊厳と自由が守られ、生きがいをもって社会活動に参加できるよう、さまざまな障壁を取り除くことが大切です。また、お互いの理解を深め、共に助け合い、共に生きるという考えに立ち、市、市民、事業者が一体となって、すべての市民のための「地域共生社会」を実現していかなければなりません。

本計画では、七尾市民ふれあい福祉条例に基づき「希望と安心に満ちた福祉都市」の実現のため、以下の3項目を基本理念とします。

1. すべての人が尊重され、共に生きるまちづくり
2. 偏見や障壁がなく、自由に社会参加できるまちづくり
3. 心豊かで、生き生きと暮らせるまちづくり

目指す将来像を実現するためには、人としての尊厳と自由が守られ、生きがいをもって社会活動に参加できるよう、さまざまな障壁を取り除くことが大切です。また、お互いの理解を深め、共に助け合い、共に生きるという考えに立ち、全ての市民との協働により「地域共生社会」を実現していかなければなりません。

本計画では、七尾市民ふれあい福祉条例に基づき「希望と安心に満ちた福祉都市」の実現のため、以下の3項目を基本理念とします。

1. すべての人が尊重され、共に生きるまちづくり
2. 偏見や障壁がなく、自由に社会参加できるまちづくり
3. 心豊かで、生き生きと暮らせるまちづくり

P 1 7 第 4 章 施策の推進

1. 支え合いの「しくみづくり」 (4) 人にやさしい環境づくり

①ユニバーサルデザインの推進

高齢者や障害者のために特別な仕様とするのではなく、はじめからできるだけ多くの人が利用できるような仕様とするユニバーサルデザインを推進し、公共施設などの整備に努めます。

また、地域において、障害者や高齢者などが安全・快適に移動できるように、道路の段差解消や公共交通機関のバリアフリー化を図ります。

P 1 9 第 4 章 施策の推進

2. 支え合いの「こころ」づくり (2) 支え合う意識づくり

①広報・啓発活動の充実

全ての人が尊厳を持って、家庭や地域の中で安心した生活を送れるよう市広報誌やホームページ、ケーブルテレビなどの媒体と各種団体の会議や地域での小さな集まりなどの機会を活用し、支え合う意識と行動の重要性について広報と啓発を充実させます。

P 2 1 第 4 章 施策の推進

3. 支え合いの「活動の場」づくり (3) 地域交流の促進

③当事者間同士の交流促進

家庭で介護している人、支援が必要な人、子育て中の親など同じ悩みを抱えている人同士が交流できる場づくりを促進し、積極的な活動を支援します。

全ての人が快適に利用できるユニバーサルデザイン※を推進し、公共施設などの整備に努めます。

また、地域において、障害者や高齢者などが安全・快適に移動できるように、道路の段差解消や公共交通機関のバリアフリー化を図ります。

※ユニバーサルデザイン・・・年齢や障害の有無に関わらず全ての人にとって使いやすい形状や機能が配慮された仕様や設計

全ての人が家庭や地域の中で安心した生活を送れるよう市広報誌やホームページ、ケーブルテレビなどの媒体と各種団体の会議や地域での小さな集まりなどの機会を活用し、支え合う意識と行動の重要性について広報と啓発を充実させます。

介護している人、支援が必要な人、子育て中の親など同じ悩みを抱えている人同士が交流できる場づくりを促進し、積極的な活動を支援します。